

バター及び脱脂粉乳の需給について

1 バター

(単位：千トン、%)

区分	生産量	輸入量	出回り量	月末在庫量	
				民間在庫	機構在庫
23 年 3 月(見込み)	7.3 (86)	0.0 (－)	8.9 (103)	19.5 (60)	0 (－)
4 月(予測)	7.1 (92)	2.4 (－)	8.2 (105)	18.4 (57)	2.4 (－)
5 月(予測)	6.6 (90)	3.3 (－)	6.2 (106)	21.3 (62)	3.3 (－)

(注 1) カッコ内は前年同月比(以下同じ)。

(注 2) 出回り量は、生産量に輸入量及び月末在庫量の前月からの取崩数量を加えた供給量に相当する。

(注 3) 月末在庫量のうち民間在庫は、牛乳乳製品統計の乳製品の月末在庫量(全国)に相当。機構在庫は、翌月に全量売り渡す計画としており、翌月の出回り量に含んでいる。

2 脱脂粉乳

(単位：千トン、%)

区分	生産量	輸入量	出回り量	月末在庫量	
				民間在庫	機構在庫
23 年 3 月(見込み)	15.7 (90)	0.0 (－)	16.6 (107)	59.7 (86)	0.0 (－)
4 月(予測)	15.0 (94)	0.0 (－)	13.7 (99)	61.1 (85)	0.0 (－)
5 月(予測)	13.9 (93)	0.0 (－)	14.0 (115)	61.0 (82)	0.0 (－)

<コメント>

- 生乳生産量は、これまでの前年同月割れの状況に加え、東日本大震災及び福島第一原子力発電所の事故の影響により、3月は東北及び関東を中心に前年度を大きく下回ると見込まれる。4月は回復過程にあるものの、引き続き前年度を下回り、5月は予断しがたい面があるものの、ほぼ震災前の減少率にまで回復すると仮定した。
- また、特定乳製品向け以外の用途別処理量についても、基本的には4月から5月にかけて震災前の増減率に戻ると仮定した。
- このような生乳生産の見通し等から、特定乳製品向け処理量が減少すると試算され、その結果、4月及び5月のバター及び脱脂粉乳の生産量は、前年同月を下回ると予測する。
- 4月及び5月のバター及び脱脂粉乳の出回り量は、関係者からのヒアリングの結果、これまでの底堅い需要により前年同月を上回ると予測する。
- 輸入量は、機構の売買実績及び見込みによる。

(参 考) バターの品目別在庫量

(単位：千トン、%)

区分	業務用		家庭用	合計
	バラ(冷凍)	ポンド・シート(冷蔵)		
23 年 1 月末	15.7 (65)	4.4 (92)	1.9 (91)	21.9 (71)
2 月末	14.7 (59)	4.4 (89)	1.5 (103)	20.5 (66)

(注) 乳業 14 社の合計(機構及び(社)乳業協会調べ)を記載しており、1のバターの月末在庫量とは一致しない。

(備 考)

- バター・脱粉の生産量は、直近までの生乳生産量及び用途別処理量の動向から特定乳製品向け生乳数量を予測し、製造係数を乗じて算出。同輸入量は、機構の売買実績及び見込みによる。同出回り量は、直近までの動向から算出。月末在庫量は、前月末在庫量、生産量、輸入量、出回り量から算出。

お問合せ先：

(独) 農畜産業振興機構

畜産需給部 乳製品課 石橋

TEL 03-3583-9706、FAX 03-3583-8473